社会福祉専攻 ： 4年次編入学生　カリキュラム

2023年度版

卒業に必要な修得単位数

学科科目（必修） 45単位

学士を取得するだけの場合は、**学科科目34単位**の修得で卒業可能（要卒業申請）

区分	必修	選択	合計
共通科目	―	―	―
学科科目	45単位	―	45単位
合計	**45単位**	**ー**	**45単位**

（1） 学科科目（必修）を45単位修得すると、**3月で自動的に卒業**となります。
学士を取得するだけの場合は、学科科目34単位を修得することで、**申請により卒業**することができます。

（2） 各年度に履修できる単位数は、**64単位を上限**とします（再履修科目を除く）。

（3） 「心理・仏教学系科目」から履修できる単位数は、**8単位を上限**とします。

（4） **認定心理士資格申請のためには、「認定心理士科目」から36単位以上の修得が必要です。**
資格申請を目指す場合は、必ず「**通信教育部ガイド：取得できる資格**」にて必要な科目をご確認ください。

（5） **個別認定単位**は、卒業所要単位数に算入されます。

（6） **相談援助業務の実務経験による履修免除科目（選択10単位）**は卒業所要単位数には含まれません。
また、「社会福祉演習1～3」を修得しなければ社会福祉士受験資格は取得できませんので、ご注意ください。

（7） **自己育成能力開発科目**は、対応する社会福祉系科目（社会福祉士指定科目）を修得した方のみ履修できます（同年度履修可能）。

（8） **社会福祉士受験資格を取得**するには、科目名欄にある●（必修45単位）と○（選択20単位）の**合計65単位**の修得もしくは免除が必要です。
○の科目は、修得しなくても卒業所要単位数を満たせば自動的に卒業となりますが、**卒業後に科目等履修生として履修することはできません**のでご注意ください。

開講年次	**4年※**：入学2年目以降（社会福祉士養成課程である短期大学・専門学校卒業者は入学初年度、秋入学生は入学半年後）に履修できます。
学習方法	S：スクーリング科目　T：テスト科目　R：レポート科目　TR：テスト・レポート科目 SR：スクーリング・レポート科目　ST：スクーリング・テスト科目　STR：スクーリング・テストレポート科目
科目名	●：「社会福祉士」指定科目かつ学科科目**（必修45単位）**　○：「社会福祉士」指定科目かつ学科科目**（選択20単位）** **免**：相談援助業務の実務経験による履修免除科目**（選択10単位）**　**介**：「介護福祉士」有資格者(2011年までに取得)の認定科目**（必修12単位）**
単位数	（　）内の数字は、その科目で修得できる**スクーリング単位数**です。
スクーリング	日数および受講料は予定のため、変更（休講含む）になる場合があります。

2022年9月時点の予定であり、変更になる場合があります。

開講年次	科目区分	科目名	学習方法	単位数 必修	単位数 選択	スクーリング（予定） コマ数	スクーリング（予定） 日数	スクーリング（予定） 受講料	メディア授業 受講料	備考
学科科目										
4年	基礎科目	大学基礎	STR		1 (0)	2	1	2,500	2,500	R5：メディア授業のみ
	セルフディベロプメント科目	SDGs基礎	T		1					※10
	社会福祉系科目	医学知識 介 ●	T	2						
		心理学	T		2					
		社会学	T		2					
		現代社会と福祉 介 ●	T	4						
		社会調査の基礎 ●	T	2						
		相談援助の基盤と専門職 ●	T	4						
		相談援助の理論と方法1 ●	T	4						
		相談援助の理論と方法2 ●	T	4						
		地域福祉 ●	T	2						
		コミュニティーワーク ●	T	2						
		福祉行財政と福祉計画 ●	T	2						
		社会福祉運営管理 ●	T	2						
		社会保障 ●	T	4						
		高齢者福祉と介護保険制度 介 ●	T	4						
		障害者福祉 介 ●	T	2						
		児童・家庭福祉 ●	T	2						
		公的扶助 ●	T	2						
		保健医療サービス ●	T	2						
		就労支援サービス ●	T	1						
		権利擁護と成年後見制度	T		2					
		司法福祉	S		1 (1)	7	2	10,000		
	演習・実習系科目	社会福祉演習1 ○	R		4					※1
		社会福祉演習2 ○	SR		3 (2)	未定		26,250		※1
		社会福祉演習3 ○	SR		3 (1)	未定		2,500		※2
		社会福祉実習指導1 免 ○	SR		4 (1)	未定		10,000		※1・2
		社会福祉実習指導2 免 ○	SR		1 (0)	未定		2,500		※2
		社会福祉実習指導3 免 ○	SR		1 (0)	未定		5,000		※2
		社会福祉実習 免 ○	S		4 (4)	※3		115,000※4		履修条件あり ※1・2
4年※	セルフディベロプメント科目	SDGs発展	SR		2 (1)	7	2	7,500		※11
		アカデミック・ライティング	SR		2 (1)	7	2	7,500		

開講年次	科目区分	科目名	学習方法	単位数		スクーリング（予定）			メディア授業	備考
				必修	選択	コマ数	日数	受講料	受講料	
		キャリアコミュニケーション	ST		2 (1)	7	2	7,500		
		人間科学概論	ST		2 (1)	7	2	7,500		
学科科目										
4年※	自己育成能力開発科目	医学一般	T		2					
		社会福祉	T		4					
		社会調査	T		2					
		ソーシャルワーク	T		4					
		社会福祉援助技術1	T		4					
		社会福祉援助技術2	T		4					
		地域福祉論	T		2					
		コミュニティーソーシャルワーク	T		2					
		社会福祉行財政と福祉計画	T		2					
		福祉運営管理	T		2					
		社会保障制度	T		4					
		高齢者福祉サービスと介護保険	T		4					
		障害福祉	T		2					
		児童・家庭福祉制度	T		2					
		生活保護	T		2					
		保健医療制度	T		2					
		就労支援	T		1					
	認定心理士科目	心理学概論	T		4					
		心理測定法	STR		4 (2)	14	4	15,000	15,000	学習方法選択
			TR		4					
		心理学実験実習1	R		2					
		学習心理学	T		4					
		発達心理学	T		4					
		臨床心理学	T		4					
		社会心理学	T		4					
		認知心理学	R		4					
		パーソナリティ心理学	T		4					
		教育心理学	ST		4 (2)	14	4	15,000	15,000	学習方法選択
			T		4					
		心理学実験実習2	SR		2 (1)	14	4	17,000※9		
	心理・仏教学系科目	精神医学	T		2					
		家族関係論	S		2 (2)				15,000	メディア授業のみ
		人間論	S		2 (2)				15,000	メディア授業のみ
		ヒンドゥーの文化と思想	S		2 (2)				15,000	メディア授業のみ
		実践仏教	S		2 (2)	14	4	20,500※5		
		坐禅研修	S		2 (2)	14	3	28,000※6		
		念仏研修	S		2 (2)	14	3	45,000※7		
		仏跡研修 ［隔年開講］	S		4 (4)	ー	6泊8日	30,000※4		R5：未定
		生活仏教（日本仏教の諸宗派）	S		2 (2)	14	4	15,000		

※1 「**社会福祉実習**」を受講するには、**実習前（4年次の9月中旬）まで**に「**社会福祉演習1**」「**社会福祉演習2**」「**社会福祉実習指導1**」の単位修得が必要です。

※2 「**社会福祉実習**」を履修登録する際は、必ず「**社会福祉実習指導1～3**」「**社会福祉演習3**」と合わせて履修登録してください。
これらは実習関連科目であり、必ず**同年度に履修**する必要があります。

※3 24日間（180時間）以上

※4 実習委託費35,000円を含む

※5 諸経費5,500円（坐禅のための坐布代金と写経のためのお手本と用紙代金）を含む

※6 諸経費13,000円（宿泊・食事費等）を含む

※7 諸経費30,000円（宿泊・食事費等）を含む

※8 別途、諸経費（30万円程度）が必要

※9 諸経費2,000円（実験機器維持費）を含む

※10 2021年度入学生（トライアル履修）は2022年度以降に改めて履修登録して同内容の学習（復習）し単位修得可能。

※11 SDGs発展を履修するにはSDGs基礎を単位修得していることが必要です。同年度に両科目を履修可能ですが、「SDGs発展」のスクーリング受講前までに「SDGs基礎」の単位修得が必要です。